

お知らせ

2018年7月26日

関西ペイントマリン株式会社

関西ペイントマリン、関東運輸局長表彰受賞のお知らせ

この度、平成30年度海事功労者表彰において弊社会長の本田芳裕が関東運輸局長表賞(発明・考案)を受賞いたしましたのでお知らせいたします。

受賞者の本田芳裕は、研究職時代にシリルアクリレートを基材とした非錫加水分解型船底塗料の発明に世界に先駆けて成功し、当時の有機錫から錫フリーへの大きなムーブメントの誘導役となりました。この発明によって製品化された「タカタクオンタム」シリーズは長期仕様への対応と燃料費低減を同時に具現化できる船底防汚塗料として世界各国で高く評価され、実に20ヶ国以上で特許が成立するに至りました。現在でも提携先であるJOTUN社(本社ノルウェー)により広く普及し、生産拠点も12カ国を数えるまでに成長を続けております。

また本発明を基礎とした塗膜の表面粗度を低減する研究をも指導し、横浜国立大学との共同研究の結果、船体の摩擦抵抗を低減し燃料消費量を抑制できる次世代船底防汚塗料の開発を実現しました。平成23年にはこれを製品化した「タカタクオンタム X-mile」を発表、続いて平成28年には本発明の最新型である「X-mile Premium」を上市するに至りました。これら本発明を起点とする各種船底防汚塗料の昨年までの至近15年間で累計供給量が約39,400t、販売金額にして約430億円以上となりました。

現在、海運業界は硫黄酸化物(SO_x)の排出規制や二酸化炭素(CO₂)の削減といったいわゆる「2020年問題」に直面しています。メーカー各社は有力な対策の一つとして、低摩擦=燃費低減型の最新型船底塗料を相次いで上市しておりますが、本発明はまさにこの環境問題への対応にいち早く取り組んだものであり、時代の先駆者と言えます。

今回の受賞はこれらの事績をご評価いただいたもので、各方面の関係者の皆様、更には本発明を製品化した各種船底防汚塗料をご採用いただいている船舶・海運関係者の皆様に心より感謝申し上げる次第です。

この受賞を契機として今後ともユーサーニーズにマッチした船舶用塗料製品の開発・供給に全社を挙げて努めてまいります。

表彰式は7月24日午後2時から、横浜市開港記念会館にて執り行われました。

☆本件に関するお問合せ先：関西ペイントマリン(株)営業本部 部長代理 羽山

E-mail : kouichi.hayama@kp-marine.co.jp

